



○：宮坂建設 工業(帯広市西4南8、宮坂寿文社長)は28日、新西国三十三番観世音菩薩交通安全地藏尊(同市大正町)周辺の除排雪作業を行った。写真。

○：同地藏尊は道道新帯広空港線と道道豊頃線内芽室線の交差点にあり、周辺の除雪作業などで大きな雪山が毎年出現。「交通安全を願う地藏が道路から見えるように」と近くの道路工事を請け負った2004年からボランティアで作業している。

○：例年は1、2月に行っているが、今年は今月の大雪で年内に実施。社員約20人がショベルカーやダンプカーを使って排雪した。交通事故の年間死者数が30人の大台に迫る中、お地藏さまが帰省客らの運転を見守る。